



さうだ、

きさいち植物園に行こう！



ハンゲショウ

花序に近い数枚の葉は、開花時にその下半部が白くなり、昆虫を誘引します。和名の「半夏生(半化粧)」、「片白草」は、花の咲く時期と葉の様子を表しています。



ハナハス

梅雨が明けるころに見ごろを迎えます。仏花としてご存じの方も多いのではないのでしょうか。当園では、67品種を間近で見ることができます。



ツチアケビ

葉緑体を全く持たない大変珍しいラン科の植物で、7月ごろに開花します。果実は鮮紅色でウイナーのようなユニークな形をしており、9月ごろに観察することができます。



ハーブ類

ハーブ園には約30種類のハーブがあります。7月にはその半分の15品種が花を咲かせています。

こぼれ話



植物園での植物管理の作業には、いろいろ機械が使われています。今月は、そんな機械の一部を紹介します。

不整地運搬車

伐採木の運搬などに、急斜面を登れたり、直角に曲がれて小回りの効くこの車両が活躍します。植物園で使っているこの車両は、導入から27年目、長く愛用されています。



自走式芝刈機

園内は広いので、大型の芝刈り機を使用しています。芝を刈りながら前に自走するので、作業する職員の負担を軽減してくれます。

ほかにも、木の伐採やせん定など、いろいろな機械を使って植物の管理はもちろん、来園者に気持ちよく過ごしてもらえるようにしています。来園時、近くで機械を使った作業をしていれば、ちょっと注目してみるのも面白いかもしれません。



チェーンソー

イベント情報

- 7月14～16日(土～祝) **ハナハスを観察しよう**(早朝特別開園)
- 7月14日(土) **水生植物観察会**
- 8月2日(木) **森のサマースクール**(小学校3～6年生対象 要申込※1)
- 8月8日(水) **ひらめき☆ときめきサイエンス**(高校生対象 要申込※2)
- 8月21日(火) **森の教室「セミのぬけがら調査隊」**

※1は植物園に ※2は専用サイト (<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>) で申し込みください。

●9月初旬に熱帯植物観察会や夜咲き熱帯スイレンの観察会(夜間特別開園)を開催予定です。お楽しみに！

大阪市立大学理学部附属植物園

愛称:きさいち植物園

〒576 - 0004 私市2000
TEL 891・2059 FAX 891・2101
Email b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp



ご利用案内 ★65歳以上の市民は、登録いただくことで入園料が無料になります。(植物園メイト)

- **開園時間**: 午前9時30分～午後4時30分(入園は午後4時まで)
- **休園日**: 毎週月曜日(休日の場合は開園)
- **入園料**: 大人350円(中学生以下は無料) 団体(30人以上) 280円
- **駐車料**: 普通車500円/マイクロ1,000円/バス2,000円
- **アクセス**: 京阪電車交野線「私市駅」下車徒歩約6分
JR学研都市線「河内磐船駅」下車徒歩約20分

★詳細は、ホームページでもご覧いただけます。

Web: <http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/>